

- 問1 北アメリカ大陸の西海岸、サンフランシスコ周辺の地域では、世界の経済や生活に大きな影響を与える産業が発達しています。この地域の産業的特徴について述べた文として、最も適切なものを選択しなさい。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 情報通信技術（ICT）に関連する企業や研究機関が集積し、先端技術産業の中心となっている。 | 2. 豊富な石炭と鉄鉱石を利用した鉄鋼業が古くから発展し、伝統的な重工業地域を形成している。 | 3. 五大湖周辺に位置し、自動車産業の集積によって世界最大の工業地帯として発展した。 | 4. 北緯37度以南の温暖な気候を背景に、航空宇宙産業や石油化学工業が急速に成長した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 カナダの自然環境と産業の関わりについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 中央部の平原では、ニッケルなどの鉱物資源を燃料とした火力発電が産業の柱となっている | 2. 国土の全域が平坦なため、河川の流れが緩やかであり、水力発電よりも原子力発電が優先されている | 3. 西部の山脈は標高2000m程度であり、そのふもとでは自国の原料のみでアルミニウムを生産している | 4. 西部に3000mを超える山脈があり、豊富な水資源を利用した発電によってアルミニウムを生産している |
|--|--|--|---|
- 問3 アメリカ合衆国の北緯37度以南に位置する「サンベルト」と呼ばれる地域について、この地域で先端技術産業が急速に発展した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 冷涼な気候が精密機械の製造に適しており、古くからの研究機関が集まっていたため | 2. 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため | 3. 大西洋に近い地理的条件を活かし、ヨーロッパ諸国との貿易の中継地となったため | 4. 五大湖周辺の豊富な鉄鉱石と石炭を利用した鉄鋼業が発展したため |
|---|-------------------------------------|--|-----------------------------------|
- 問4 経線と緯線が直角に交わる地図（メルカトル図法）において、カナダは低緯度の国々に比べて実際の面積よりもかなり大きく描かれます。このような地図上の見え方と、実際のカナダの国土事情について述べた文として、背景や仕組みをふまえて正しいものを選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 形が正確に表現される図法の特徴により大きく見えるが、北部は熱帯に属しており、広大なジャングルが開発を妨げている。 | 2. 面積が正しく表現される図法の特徴により大きく見えるが、実際には日本よりも面積が小さく、人口密度が世界で最も高い。 | 3. 高緯度ほど面積が拡大される図法の特徴により大きく見えるが、実際はロシアに次ぐ面積を持ち、広大な針葉樹林（タイガ）が広がっている。 | 4. 距離がどこでも正確な図法の特徴により大きく見えるが、国土のほとんどが標高の高い山脈であり、農業は全く行われていない。 |
|---|---|---|---|
- 問5 アメリカ合衆国から日本への輸出構造について、機械類や航空機類、医薬品といった品目が大きな割合を占めている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 豊富な労働力を背景とした、製造コストの安い衣類などの軽工業品の輸出を主としているため。 | 2. 広大な土地から産出される原油や天然ガスなど、エネルギー資源の輸出に経済を依存しているため。 | 3. 高度な先端技術を背景とした、付加価値の高い工業製品の輸出に強みを持っているため。 | 4. 鉄鉱石や石炭などの未加工の鉱物資源を、日本の重化学工業向けに大量に供給しているため。 |
|--|--|---|---|
- 問6 アメリカ合衆国の農業地域は、気候条件によって東西で大きく異なる傾向があります。降水量と農業の関係を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 五大湖周辺の冷涼な地域では、温暖な気候が必要な綿花の栽培が最も盛んである。 | 2. 年降水量が500mmに満たない乾燥した西部地域では、牛などの放牧が主に行われている。 | 3. 中央平原の降水量が豊富な地域では、企業的農業を避けて小規模な家族経営の稲作が行われている。 | 4. 年降水量が1000mmを超える湿潤な東部地域では、乾燥に強い小麦の栽培が中心となっている。 |
|--|---|--|--|
- 問7 世界の農産物輸出に関する統計において、アメリカ合衆国が約28パーセントのシェアを占めて世界最大となっている品目があります。この農産物の特徴や生産状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 降水量の少ない西部の大平原において、センターピットなどの灌漑施設を用いて集中的に生産されている。 | 2. ブラジルが世界最大の輸出シェアを持っており、アメリカ合衆国はそれに次ぐ第2位の輸出国である。 | 3. 中央平原からミシシッピ川流域にかけて大規模に栽培され、世界市場で高い輸出シェアを持っている。 | 4. 主にカナダ国境に近い冷涼な地域にある小麦地帯において、機械化された農業によって生産されている。 |
|---|---|---|--|
- 問8 アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の特徴や、社会に与えている影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. アメリカ合衆国の先住民であり、独自の文化を維持しながら、政府が指定した保留地（リザーベーション）などで生活している。 | 2. アフリカからかつて奴隷として連れてこられた人々の子孫で、南部を中心に綿花栽培などの農場労働に従事させられた歴史を持つ。 | 3. メキシコなどのスペイン語圏から移住した人々で、日常生活でもスペイン語を用いることが多く、看板や放送にもその言語が使われている。 | 4. イギリスなどの北西ヨーロッパから移住した白人の子孫で、アメリカ合衆国の建国以来、政治や経済の主導権を握ってきた。 |
|---|--|--|---|
- 問9 北アメリカの大平原（グレートプレーンズ）などにおいて、地下水をくみ上げ、大型のスプリンクラー装置を回転させて円を描くように散水する農業手法が見られます。このように、河川や地下水などの水源から人工的に農地に水を引いて供給することを何といいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 干拓 | 2. 二毛作 | 3. 段々畑 | 4. かんがい |
|-------|--------|--------|---------|
- 問10 アメリカ合衆国のサンフランシスコ郊外に位置し、多くの情報通信技術（ICT）関連企業や研究機関が集積している先端技術産業の拠点を何と呼びますか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|------------|-----------|
| 1. ピアモント | 2. サンベルト | 3. シリコンバレー | 4. ラストベルト |
|----------|----------|------------|-----------|
- 問11 アメリカ合衆国とブラジルが、世界の大豆輸出量の合計で7割以上という極めて高いシェアを維持できている背景として、共通する地理的・経済的要因を説明したものを選んでください。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. アジア向けの食用大豆に特化し、小規模な農地で手間をかけた有機栽培を行っているため。 | 2. 広大な平原や開拓地を活用し、大型機械を用いた大規模な企業的農業を行っているため。 | 3. 降水量の少ない砂漠地帯において、最新の滴下かんがい技術を駆使して栽培しているため。 | 4. 生産された大豆のほとんどを自国内で消費し、余った分だけを輸出する政策をとっているため。 |
|--|---|--|--|
- 問12 シリコンバレーにおいて、情報通信技術（ICT）産業が高度に集積している背景や理由として、適切なものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. メキシコ国境に近く、工場働くための安価な労働力を大量に確保できるため。 | 2. 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。 | 3. 連邦政府が、この地域を重化学工業の拠点として大規模な国営工場を建設したため。 | 4. 内陸部で産出される鉄鉱石や石炭を、水上交通を利用して安く大量に運搬できるため。 |
|--|---|---|--|